

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 27 年 2 月 21 日 9 時～11 時)

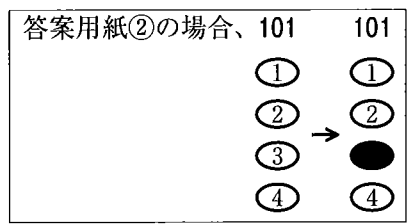
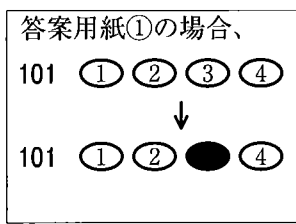
注 意 事 項

- 1. 試験問題は 75 問で、解答時間は正味 2 時間である。
- 2. 解答方法は次のとおりである。
  - (1) 各問題には 1 から 4 までの四つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 問題 101 県庁所在地はどれか。

- 1. 栃木市
- 2. 川崎市
- 3. 神戸市
- 4. 倉敷市

正解は「3」であるから答案用紙の ③ をマークすればよい。



- (2) 答案の作成には HB の鉛筆を使用し、濃くマークすること。
  - 良い解答の例…… ● (濃くマークする。)
  - 悪い解答の例…… ⊖ ⊗ (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「~~⊗~~」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないから注意すること。
- (4) 1 問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

## 専門基礎科目

問題 1 多職種連携によるチーム医療で望ましくないのはどれか。

1. 専門用語を他の職種に説明する。
2. 他の職種の業務内容を考慮する。
3. 自分の職種の専門性を理解する。
4. リーダーを特定の職種に固定する。

問題 2 我が国の国民医療費について正しいのはどれか。

1. 平成 22 年度の対国内総生産比率は 15 % 以上である。
2. 近年は減少傾向にある。
3. 出産時費用は含まれない。
4. 薬剤調剤費は含まれない。

問題 3 後期高齢者医療制度の対象となるのはどれか。

1. 60 歳以上
2. 65 歳以上
3. 70 歳以上
4. 75 歳以上

問題 4 環境基本法における公害の定義に含まれないのはどれか。

1. 砂漠化
2. 振動
3. 地盤沈下
4. 土壌汚染

**問題 5** 精神保健および精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)による入院で本人の同意が必要なのはどれか。

1. 任意入院
2. 措置入院
3. 医療保護入院
4. 応急入院

**問題 6** 疫学研究法で追跡調査が必要なのはどれか。

1. 横断研究
2. 症例対照研究
3. 生態学的研究
4. コホート研究

**問題 7** 健康増進法により実施されるのはどれか。

1. 国勢調査
2. 人口動態調査
3. 国民生活基礎調査
4. 国民健康・栄養調査

**問題 8** 過剰摂取と生活習慣病の組合せで正しいのはどれか。

1. 炭水化物 ———— 糖尿病
2. 緑黄色野菜 ———— 高脂血症
3. 唐辛子 ———— 高血圧症
4. ビタミンD ———— 痛 風

問題 9 予防接種が有効なのはどれか。

1. 梅毒
2. 赤痢
3. 破傷風
4. 足白癬

問題 10 毒素型の食中毒を起こすのはどれか。

1. 腸炎ビブリオ
2. ボツリヌス菌
3. ノロウイルス
4. ロタウイルス

問題 11 WHO について誤っているのはどれか。

1. 国際連合の専門機関である。
2. 本部はアメリカ合衆国のニューヨークにある。
3. 地域事務局は6つである。
4. 日本は西太平洋地域事務局に所属する。

問題 12 あん摩マッサージ指圧師に関する法令で施術者が氏名を変更したときに、名簿の訂正を申請しなければならない期限はどれか。

1. 5日以内
2. 10日以内
3. 20日以内
4. 30日以内

**問題 13** 介護保険法について正しいのはどれか。

1. 特定疾病は65歳以上に適用する。
2. 介護サービスにかかる自己負担は1割である。
3. 要介護認定は認定審査会が決定する。
4. 認定区分は要支援と要介護5段階の計6区分である。

**問題 14** あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律で広告できるのはどれか。

1. 施術の方法
2. 施術者の経歴
3. 施術者の技能
4. 施術所の名称

**問題 15** 身体障害者福祉法における身体障害者の対象年齢はどれか。

1. 12歳以上
2. 15歳以上
3. 18歳以上
4. 20歳以上

**問題 16** ダウン症において異常があるのはどれか。

1. 13番常染色体
2. 18番常染色体
3. 21番常染色体
4. 22番常染色体

**問題 17** 手根骨で屈筋支帯が付着するのはどれか。

1. 月状骨
2. 舟状骨
3. 小菱形骨
4. 有頭骨

**問題 18** 消化管においてアウエルバッハ神経叢があるのはどれか。

1. 粘膜上皮と粘膜筋板の間
2. 粘膜筋板と輪走筋層の間
3. 輪走筋層と縦走筋層の間
4. 縦走筋層と漿膜の間

**問題 19** 大腿三角の一辺を形成する筋はどれか。

1. 恥骨筋
2. 長内転筋
3. 大内転筋
4. 内側広筋

**問題 20** 気管が始まる高さはどれか。

1. 第1頸椎
2. 第3頸椎
3. 第6頸椎
4. 第1胸椎

**問題 21** 胎児循環で肝鎌状間膜内を通るのはどれか。

1. 肝静脈
2. 臍静脈
3. 静脈管
4. 門脈

**問題 22** 内分泌腺の特徴はどれか。

1. 導管がみられる。
2. ホルモンを分泌する。
3. 分泌腺は標的器官に隣接する。
4. 神経性調節より速やかに作用する。

**問題 23** 小円筋と同じ神経に支配される筋はどれか。

1. 棘下筋
2. 肩甲下筋
3. 三角筋
4. 大円筋

**問題 24** 大網について正しいのはどれか。

1. 上腸間膜動脈が通る。
2. 横行結腸に付着する。
3. 後方に網嚢が広がる。
4. 総胆管が通る。

**問題 25** 皮膚の痛覚の伝導路に関係するのはどれか。

1. 脊髓前角
2. 後索核
3. 内側毛帯
4. 視床

**問題 26** 副交感神経線維を含む神経はどれか。

1. 動眼神経
2. 滑車神経
3. 外転神経
4. 副神経

**問題 27** 能動輸送はどれか。

1. 肺におけるガス交換
2. 小腸における脂肪酸の吸収
3. 筋小胞体におけるカルシウムの取り込み
4. 腎臓の糸球体からボーマン嚢への水の移動

**問題 28** 血圧を上昇させる要因はどれか。

1. 血液粘度の減少
2. 血管壁の弾力性の低下
3. 迷走神経遠心性活動の亢進
4. 圧受容器からの求心性活動の亢進

**問題 29** 呼吸のリズムを形成するのはどれか。

1. 横隔膜
2. 肋間神経
3. 呼吸中枢
4. 化学受容器

**問題 30** 排便反射の求心路で正しいのはどれか。

1. 陰部神経
2. 横隔神経
3. 下腹神経
4. 骨盤神経

**問題 31** 有効ろ過圧を決定する血漿成分はどれか。

1. アルブミン
2. アンモニア
3. グルコース
4. 水素イオン



**問題 32** 細胞外液量調節にかかわる受容器はどれか。

1. 温度受容器
2. 化学受容器
3. 侵害受容器
4. 低圧受容器

**問題 33** 中脳に中枢が存在するのはどれか。

1. 本能行動
2. 対光反射
3. 唾液分泌
4. 体温調節

**問題 34** 伸張反射にかかわるのはどれか。

1. 筋紡錘
2. Ib群求心性神経
3. 多シナプス反射
4. 誘発筋電図のM波

**問題 35** 最も順応しにくい感覚はどれか。

1. 触覚
2. 痛覚
3. 嗅覚
4. 温覚

**問題 36** 液性免疫にかかわるのはどれか。

1. B細胞
2. キラーT細胞
3. 好中球
4. NK細胞

**問題 37** 明確な日内リズムがみられるのはどれか。

1. 血液の pH
2. 体 温
3. エストロゲン分泌量
4. 血糖値

**問題 38** 他覚症状はどれか。

1. 頭 痛
2. 発 熱
3. 耳鳴り
4. 吐き気

**問題 39** 遺伝性疾患はどれか。

1. 色 盲
2. ポリオ
3. アザラシ肢症
4. 先天性梅毒

**問題 40** 心臓死の判定に必要なのはどれか。

1. 体温の低下
2. 死後硬直
3. 瞳孔反射の消失
4. 死斑の出現

**問題 41** 血栓形成の誘因はどれか。

1. 血流速度の上昇
2. 内皮細胞の障害
3. 血液粘度の低下
4. 線溶系の亢進

**問題 42** 炎症時にヒスタミンを放出する主な細胞はどれか。

1. 好中球
2. リンパ球
3. 肥満細胞
4. マクロファージ

**問題 43** IgE が関与するアレルギーはどれか。

1. I 型
2. II 型
3. III 型
4. IV 型

**問題 44** 腺癌の発生頻度が高いのはどれか。

1. 皮膚
2. 膀胱
3. 食道
4. 大腸

**問題 45** 大腸がん検診で最初に行うのはどれか。

1. 腹部エックス線検査
2. 下部消化管内視鏡検査
3. 便潜血検査
4. 腫瘍マーカー検査

**問題 46** 易感染性をきたすのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 溶血性貧血
3. 腎性貧血
4. 再生不良性貧血

問題 47 下位運動ニューロン障害でみられるのはどれか。

1. 筋萎縮
2. 痙性麻痺
3. 深部反射亢進
4. 病的反射陽性

問題 48 視診所見と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. 眼球突出 —— アジソン病
2. 満月様顔貌 —— クッシング症候群
3. 仮面様顔貌 —— アルツハイマー病
4. 眼瞼下垂 —— 橋本病

問題 49 四肢の測定法について正しいのはどれか。

1. 上肢長は上腕骨大結節から橈骨茎状突起まで
2. 前腕長は橈骨頭から橈骨茎状突起まで
3. 下肢長(棘果長)は上前腸骨棘から足関節内果まで
4. 足長は踵後端から母指 MP 関節部まで

問題 50 運動機能検査と傷害の組合せで正しいのはどれか。

1. スパーリングテスト —— 頸髄損傷
2. ペインフルアーク徴候 —— 肩甲下筋損傷
3. トーマステスト —— 股関節屈曲拘縮
4. ラックマンテスト —— 膝後十字靭帯損傷

問題 51 脊髄性失調症でみられるのはどれか。

1. ブルンベルグ徴候
2. ロンベルグ徴候
3. トレンデレンブルグ徴候
4. ケルニッヒ徴候

問題 52 被曝を伴う検査はどれか。

1. 超音波検査
2. 内視鏡検査
3. MRI 検査
4. PET 検査

問題 53 音叉を用いて検査するのはどれか。

1. 位置覚
2. 振動覚
3. 運動覚
4. 触覚

問題 54 呼吸音の減弱がみられるのはどれか。

1. 肺結核
2. 気胸
3. 気管支喘息
4. 気管支肺炎

問題 55 膀胱炎でみられないのはどれか。

1. 高熱
2. 血尿
3. 排尿痛
4. 残尿感

問題 56 疾患と所見の組合せで正しいのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 ————— スプーン状爪
2. 急性白血病 ————— 関節内血腫
3. 特発性血小板減少性紫斑病 —— 脾腫
4. 血友病 ————— リンパ節腫大

問題 57 パーキンソン病でよくみられるのはどれか。

1. 痙性麻痺
2. アテトーゼ
3. 見当識障害
4. 突進現象

問題 58 クッシング症候群でよくみられるのはどれか。

1. 体重減少
2. 皮膚線条
3. 低血圧
4. 低血糖

問題 59 関節リウマチでよくみられるのはどれか。

1. レイノー現象
2. アフタ性口内炎
3. ヘバーデン結節
4. 尺側偏位

問題 60 筋・腱疾患についての組合せで正しいのはどれか。

1. 肉離れ ————— 骨化性筋炎
2. 多発性筋炎 ————— 筋挫傷
3. ドケルバン病 ————— フィンケルスタインテスト
4. 重症筋無力症 ————— 筋仮性肥大

問題 61 熱傷についての組合せで正しいのはどれか。

1. I度熱傷 ————— 水疱形成
2. II度熱傷 ————— 皮膚全層の凝固壊死
3. 熱傷面積 ————— 9の法則
4. 初期治療 ————— 軟膏塗布

問題 62 脊柱管狭窄を生じるのはどれか。

1. 椎体前縁骨棘形成
2. 黄色靭帯肥厚
3. 前縦靭帯骨化
4. 棘突起肥大

問題 63 先天性内反足について正しいのはどれか。

1. 女児に多い。
2. 前足部は外転変形している。
3. 早期にギブス矯正を行う。
4. リーメンビューゲル装具を装着する。

問題 64 インフルエンザウイルス感染症について正しいのはどれか。

1. 予防に手洗いは有用である。
2. 春に大流行を起こしやすい。
3. 潜伏期は1、2週間である。
4. 三類感染症である。

問題 65 高尿酸血症について正しいのはどれか。

1. 自己免疫疾患である。
2. 成人女性に多い。
3. プリン体と関係する。
4. 関節炎の好発部位は手関節である。

問題 66 2型糖尿病について正しいのはどれか。

1. 若年者に多い。
2. 非肥満者に多い。
3. 糖尿病患者の90%以上を占める。
4. 治療の第一選択はインスリン療法である。

**問題 67** 悪性腫瘍を合併しやすいのはどれか。

1. 全身性硬化症
2. ベーチェット病
3. シェーグレン症候群
4. 皮膚筋炎

**問題 68** 副鼻腔炎が原因となるのはどれか。

1. 髄膜炎
2. 神経梅毒
3. ポリオ
4. くも膜下出血

**問題 69** 重症筋無力症の初発症状はどれか。

1. 耳鳴り
2. 眼瞼下垂
3. 兎眼
4. 構音障害



次の文で示す症例について、問題 70、問題 71 の問いに答えよ。

「78歳の男性。胸痛、呼吸困難の精査のため受診。心電図検査で左室肥大所見を認めた。心エコー検査では著明な大動脈弁口の狭窄と左室-大動脈間の圧較差がみられた。」

**問題 70** 本疾患の所見で適切なのはどれか。

1. I音亢進
2. 収縮期雑音
3. ランブル音
4. 速脈

**問題 71** 本疾患の原因で適切なのはどれか。

1. リウマチ熱
2. 大動脈解離
3. 心房中隔欠損症
4. 肺動脈血栓塞栓症

次の文で示す症例について、問題 72、問題 73 の問いに答えよ。

「55歳の女性。息切れ、動悸、めまいを主訴に来院した。45歳で胃全摘手術の既往がある。血液検査では大球性正色素性貧血を認めた。」

問題 72 本疾患の原因はどれか。

1. ビタミン A 欠乏
2. ビタミン B<sub>6</sub> 欠乏
3. ビタミン B<sub>12</sub> 欠乏
4. ビタミン K 欠乏

問題 73 本疾患で見られるのはどれか。

1. 黄疸
2. スプーン状爪
3. 脾腫
4. ハンター舌炎

次の文で示す症例について、問題 74、問題 75 の問いに答えよ。

「49 歳の女性。易疲労感、食欲不振を主訴に来院した。皮膚は乾燥し、低血圧、歯肉の色素沈着が認められる。月経異常や体重減少も伴っていた。」

**問題 74** 最も考えられる疾患はどれか。

1. 橋本病
2. アジソン病
3. ランバート・イートン症候群
4. グラン・バレー症候群

**問題 75** 本疾患の治療に用いられるのはどれか。

1. ビタミン D 製剤
2. 甲状腺ホルモン
3. 副腎皮質ホルモン
4. 非ステロイド系抗炎症薬